

会議録

会議の名称	令和6年度 第2回加東市青少年センター運営協議会		
開催日時	令和6年12月16日	午後1時30分から午後2時20分まで	
開催場所	加東市役所501会議室		
議長の氏名(会長 藤原 路寛教育長)			
出席及び欠席委員の氏名			
【出席委員】 11人			
藤原路寛会長 北山敏則委員 杉山和史委員 藤井徹委員 神戸三男委員 後藤浩美委員 中井修委員 長見元雄委員 田中律子委員 松本敏夫委員 山本いずみ委員			
【欠席委員】 3人			
万代昌樹委員 大杉和夫委員 橋本良明委員			
説明のため出席した者の職氏名			
無			
出席した事務局職員の氏名及びその職名			
加東市教育委員会こども未来部学校教育課 青少年センター所長 花田和典			
加東市教育委員会こども未来部学校教育課 青少年センター主査 藤原哲郎			
議題、会議結果、会議の経過及び資料名			
1 議題及び会議の結果			
(1) 令和6年度上半期の事業報告について			異議なし
①運営と活動の概要報告			
②事業経過報告			
③青少年補導委員の活動状況等			
④不審者情報・青少年を取り巻く社会環境			
⑤北播磨管内及び市内の事案発生状況等			
(2) その他			
(3) 情報交換・意見交換			
2 会議の経緯			
自己紹介			
開会あいさつ(会長)			
議事			
閉会あいさつ(副会長)			

【1 挨拶】

会長 あいさつ

【2 議 事】

会長 それでは協議事項の(1)令和6年度上半期の事業報告について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局 [資料に基づき説明]

P 1 令和6年度上半期運営と活動の概要報告

P 4 令和6年度加東市青少年センター事業経過

P 6 加東市青少年補導委員の活動状況等

会長 今回の報告に質問等ありましたらお願いします。ないようですので、次に不審者情報等について報告をお願いします。

事務局 [資料に基づき説明]

P 7 不審者情報・青少年を取り巻く社会環境

P 8 北播磨管内及び市内の事案発生状況

会長 加東市で8件の事案が発生しております。1件については男を特定し警察が警告となっているが、他は確認できているのでしょうか。

事務局 確認されたもの以外は、行為者は特定されてはいませんが、発生した周辺のパトロールを強化しながら警戒を続けていただいております。月別に見ると12月以降はあまり出てませんが、12月は無断撮影が発生しております。

会長 では、他に何かありますでしょうか。

事務局 北播磨補導員連絡協議会の統一活動として、長年、薬物乱用防止に関する広報啓発を行った功績が認められ、このたび、北播磨補導委員連絡協議会が厚生労働省医薬局長感謝状を受賞いたしましたことをこの場でご報告させていただきます。

会長 これまでの報告で質問等ありましたらお願いします。ないようですので、引き続き、情報交換、意見交換に移っていきます。

事務局 まず初めに、少年非行の現状についてですが、本日、万代委員は、他の公務で欠席されており、紙面にて報告をお預かりしておりますので、紹介させていただきます。

10月末時点での県下の非行少年は、1,852人で、前年同期に比べて169人増加しています。また、不良行為少年は10,947人で、前年同期に比べて328人減少しています。管内では、10月末時点で非行少年は11人で、前年同期と比べますと5人増加しています。また、不良行為少年については29人で、昨年と比べますと、24人増加しております。県下全体や当署でも、非行少年は昨年に比べて増加している状況でありますので警察としましては、引き続き関係各機関等の皆様と協力して、少年の健全育成に取り組んでまいりたいと考えております。

さて、最近の少年事案の情勢について心配される現象が、大麻に代表される薬物に手を染める少年が増えています。薬物事犯で検挙、補導した少年の数については、県下全体で10月末時点で70人となっており、このうち大麻が64人で、昨年より15人も増加しております。大麻事犯の成人も含めた全検挙者数が320人ですので、少年が20%を占めていることとなります。その原因として考えられるのが、SNSの普及により、薬物情報をより簡単に入手でき、売り買いの際もSNSで簡単に連絡が取り合えるようになったことが影響しているのではないかと思います。薬物は身も心も破壊し、入手にあたっては、暴力団関係者と関わりを持つことが多く、依存性が高いことから、当然再犯の可能性も高くなって、何度も何度も逮捕されることになり、結果的に人生を駄目にしてしまう恐ろしいものです。また、薬物犯罪の他にも、最近ではいわゆる闇バイトで犯罪に手を染めてしまう症例も全国的にニュースで報じられる様になっております。薬物や闇バイトから少年を守るためにも、あらゆる機会を通じてSNSを始めとしたインターネットを適切に利用する為のネットリテラシーについて、関係機関の皆様方とともに啓発活動に努める必要があると考えております。

- 委員 夏祭りを含めて、色々な催しに参加させていただき、あのような活動を今後も続けていくと、青少年の健全育成になると感じました。
- 委員 この間の福岡で事件が起きましたが、私の孫も中学校3年で遠くまで塾に行ってます。安全を図ってほしいと感じています。
- 委員 挨拶運動を早くから立ってしています。小中一貫校になって、北野と下滝野の大橋ですが、登下校や通勤で朝早くからたくさん通られます。みんなが安全を守っていただければと思います。
- 委員 市立小中学校どこの学校も落ち着いて子供たちは、生活ができていると思っています。滝野地域でも小学校・中学校の関わりをということで、先月11月に滝野中学校の生徒が、南小学校・東小学校の朝の登校に合わせて出向きまして、挨拶運動を一緒にしました。中学生があの子の大きな挨拶の声にびっくりして思わず笑顔になりながら、また挨拶を返している様子がほほえましかったです。小中一貫校が開校したら、同じ学校の中でそういう挨拶もどんどんやっていけるのではないかなと思っています。放課後、駐車場や公園に集まるような事案がありました。それから SNS に関してですが、なりすまして写真を送ったり、人の名前を借りて悪口を言ったりということが実際に起きてきています。家庭等とも協力しながら関わっていきたいです。
- 委員 市内市外から通学してる生徒も半数以上いますので、通学のマナーとかでなかなか目が届かないところもあるかもしれません。それから先ほど話題になりました薬物のことで問題が上がる事案はありません。SNS のことにつきましても、中学校と同じような課題を抱えており、その範囲が広域で特にネット上のゲームをするときに、全国の人と繋がったり、ネットのサイトで繋がりができたりします。学校の授業や講演で例えば薬物乱用の防止教育とか、SNS の使い方について、工夫が必要だと思います。
- 委員 本校におきましても、SNS にかける時間も多いので、どう使うかということが重要ですので、PTA が主催しまして情報リテラシーの研修をさせていただきました。それから、青少年センターにもお世話になり、不審者の対応、訓練を行いました。この安全を守らなければいけない取組をしっかりとっていききたいと思います。
- 委員 「社会を明るくする運動」がありまして、児童生徒に作文を書かせていただきました審査の結果、小学校6年と、中学校2年が今年は、佳作に選ばれました。2月中には、皆様に配付できるかと思いますので、またお読みいただけたらありがたいです。
- 委員 私たちの事業では、サッカー大会やオセロ大会、山作りとかキャンドル作りをさせていただきました。それから、親子等で歩いて触れ合う事業を行っております。子供たちがお互いに思いやりの心を持って活動しています。上級生がアドバイスし、やっぱりお互いの思いや仲間作りが大事ななどは考えております。
- 委員 小学生とか保育園児と3世代交流ということで、昨日もケーキ作りをしました、できるだけ違う小学校を混ぜてグループで作ったりしてるんですね。そしたら顔なじみになって、みんな割と仲良くして元気よく、挨拶して帰ってきます。
- 会長 それぞれの立場の方からご意見ないし感想ありがとうございました。これで全て協議は終わりました。

午後2時20分 閉 会

令和6年12月16日

議 長
署名人
署名人

